

地域づくりについて

3月4日(日)、浜田市の木田暮らしの学校(旧木田小学校)において、「地域づくりオールスター祭」が開催され、200名近くの島根県内で地域づくりに携わる方々が集まり、大変盛り上がりました!

会場になった旧木田小学校は、平成25年3月17日に閉校になり、その後「木田暮らしの学校」として、地域活動やコミュニティの拠点として活用されています。

まず入って驚いたのは、ピカピカに磨かれた廊下!柱や壁、教室なども隅々まで手入れが行き届き、地域の人に愛されているのを強く感じました。

分科会では6つのテーマから「空き家」と「関係人口」を選びました。

講習は授業形式で、「起立」「気をつけ」「礼」「着席」から始まります(笑)。

「空き家」では2つの自治体の取組を紹介して頂きました。詳しい内容はスペースの関係で割愛させて頂きますが、共通しているのは人口減少、高齢化が急速に進む中「自分の住む町はこのままでいいのか」と危機感を持っているところからスタートした点です。

地域住民が一体となって活動されている姿に感銘を受けました。

「関係人口」は聞きなれない言葉ですが、「定住人口」と「交流人口」の間の人口。講師を務められた、ローカルジャーナリストの田中輝美さんの書籍から抜粋すると、

人口減少時代を迎えた日本。

いま地方都市では、過疎化や少子高齢化が進み、全国の地方自治体が移住・定住に力を入れている。でもよく考えてみると、どこかの定住人口が増えれば、結局どこかが減ることになるのではないかと?

実は、人口が減ることなく"増えるばかり"で、地域を元気にできる「第三の人口」がある。それは、住んでいなくても継続的に特定の地域に関わる人を指す「関係人口」だ。

この関係人口の存在が日本の地方をおもしろくし、社会をよくしていくヒントになるのではないだろうか?例えば、ひと月のうち一週間をどこかの地域で過ごして自分の商いをはじめたり、東京で地域のおいしいものを食べる会を開いたり、東京でとある地域の情報のみをラジオで発信したり……。

実際に「関係人口」に取り組んでいる雲南市吉田町宇山地区では、里山の未来、大切なものを守り続けるために「里山照らし隊」を結成。その活動の一環で、「草刈り応援隊」を募集していました。

過疎・高齢化率全国トップクラスである島根県ですが、この事実をプラスと捉え、過疎・高齢化先進県として地域の活性化に多くの方々が取り組んでおられました。

今回学んだ取組や、たくさんの方々との出会いを大切に、今後の活動に是非役立てていきたいと思えます。



地域おこし協力隊員紹介

先月号に続き、新しく西ノ島町にて活動する地域おこし協力隊員を紹介します。何卒よろしくをお願いします。

氏名 ^{ごとう しょうじ} 後藤 章治

出身 愛知県

趣味 音楽・芸術・映画鑑賞、旅行

自己PR

長女の高校進学で島前高校に興味を持ち、夏のオープンスクールで来た際に西ノ島の自然の美しさ、地域の文化、そこに暮らす人々に惹かれてやってきました。みなさまには映像の仕事を通じてお世話になると思います。どうぞよろしく願いいたします！



氏名 ^{はしもと かおり} 橋元 香緒里

出身 大阪府

趣味 映画・舞台鑑賞

自己PR

西ノ島町コミュニティ図書館『いかあ屋』で図書館支援員として勤務することになりました。地域の特色を活かした図書館づくりを、町民の皆さんと楽しみながらやっていけたらと思っています。よろしく願いいたします。



氏名 ^{まえだ さちこ} 前田 幸子

出身 大阪府

趣味 寄り道すること

自己PR

島のみinnで作る、みんなのためのコミュニティ図書館『いかあ屋』が、より豊かで幸せな暮らしに役立つ図書館、誰にとっても居心地の良いみんなの居場所となるよう努めます。わくわく楽しみ！よろしく願いいたします。



地域おこし協力隊だより ～焼火窯～

今月から毎月各方面で活動する地域おこし協力隊の活動を紹介します。今回は、焼火窯で活動している地域おこし協力隊の活動紹介です！

西ノ島の皆さん、こんにちは！4月より地域おこし協力隊になりました、^{やましたゆきえ}山下礼恵です。私は地域おこし協力隊として、主に焼火窯で陶芸及び染物の技術習得を行っています。

4月は、陶器の材料となる赤土の採取を行いました！その様子を少しご紹介します。



▲材料となる赤土を採取するため、みんなで草の根を取り除く作業をしています。



▲西ノ島の赤土。西ノ島の赤土のパワーを頂き作陶します。

このように日々、工房やギャラリーで活動を行っていますので、お気軽に是非お越しください（定休日は、毎週火曜日・水曜日となっていますので、ご注意ください）。

西ノ島の自然のパワーを全身に感じながら、今後も協力隊活動を頑張ります！